特　集

ラテンアメリカにおける左派の台頭Ⅱ

本特集は本誌前号の特集「ラテンアメリカにおける左派の台頭」の続編である。前号の刊行以降，ブラジル，ニカラグア，エクアドル，ベネズエラで大統領選，あるいは大統領選決選投票が行われ，いずれも左派候補が勝利した。選挙の当たり年2006年が終わり，ラテンアメリカの政治地図は左派政権によって埋め尽くされた感がある（右ページ参照）。しかし一口に左派政権といっても，経済・社会・外交政策，指導者のイデオロギーや経歴，議会への影響力等々において多様であり，成立の経緯も国ごとに紆余曲折がある。左派政権の多様性をどのように理解すればいいのか。左派政権成立の経緯と今後の展望はいかなるものなのか。本特集ではポピュリズムという視点からラテンアメリカの左傾化の総括を試みるとともに，上記４カ国について左傾化の経緯と新政権の課題について考察を試みた。

（星野妙子）

ラテンアメリカの左傾化をめぐって
――ネオポピュリズムとの比較の視点から――
松下　洋

ブラジル：大統領選挙と２期目を迎えたルーラ政権　近田亮平

ニカラグア：2006年11月総選挙
――オルテガ大統領の再登場――
田中　高

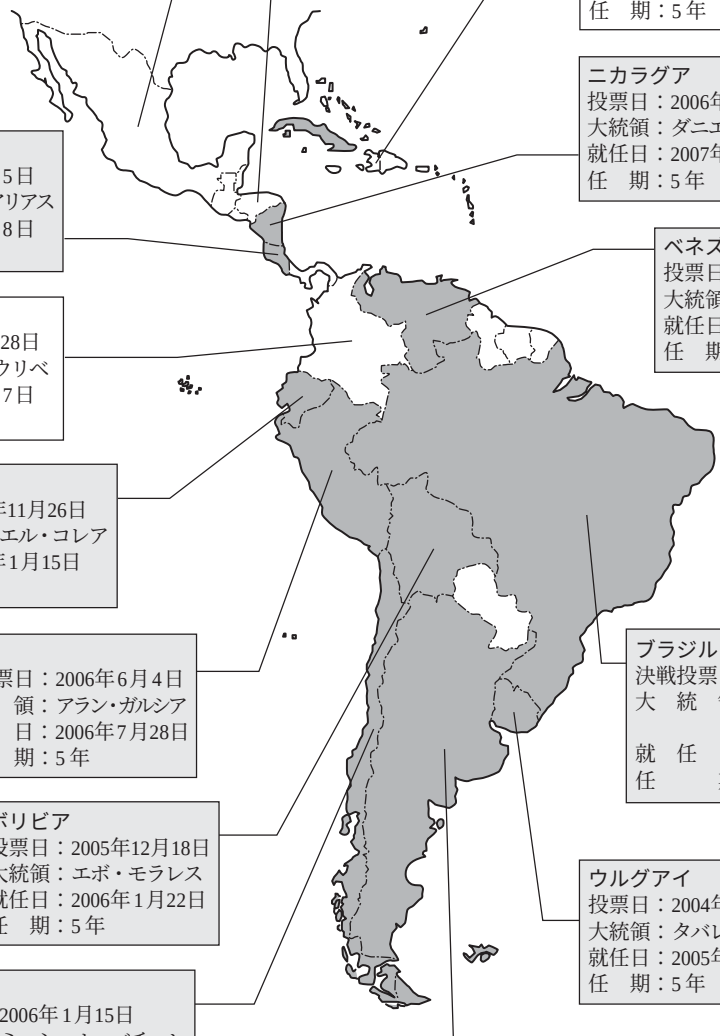
エクアドル：コレア政権の政策課題
新木秀和

ベネズエラ：チャベス政権の正念場
――「21世紀の社会主義」に向けて――
坂口安紀

ラテンアメリカにおける「左傾化」？
―― *Journal of Democracy* 特集記事の論調――　上谷直克

ニカラグアのオルテガ大統領就任式（2007年1月10日。左からマチャド・キューバ副大統領，モラレス・ボリビア大統領，オルテガ・ニカラグア大統領，チャベス・ベネズエラ大統領）

最近の大統領選挙と左派政権の登場



ホンジュラス
投票日：2005年11月27日
大統領：ホセ・マヌエル・セラヤ
就任日：2006年1月27日
任　期：4年

メキシコ
投票日：2006年7月2日
大統領：フェリペ・カルデロン
就任日：2006年12月1日
任　期：6年

ハイチ
投票日：2006年2月7日
大統領：ルネ・プレヴァル
就任日：2006年5月14日
任　期：5年

ニカラグア
投票日：2006年11月5日
大統領：ダニエル・オルテガ
就任日：2007年1月10日
任　期：5年

コスタリカ
投票日：2006年2月5日
大統領：オスカル・アリアス
就任日：2006年5月8日
任　期：4年

ベネズエラ
投票日：2006年12月3日
大統領：ウーゴ・チャベス
就任日：2007年1月10日
任　期：6年

コロンビア
投票日：2006年5月28日
大統領：アルバロ・ウリベ
就任日：2006年8月7日
任　期：4年

エクアドル
決選投票日：2006年11月26日
大　統　領：ラファエル・コレア
就　任　日：2007年1月15日
任　　期：4年

ペルー
決選投票日：2006年6月4日
大　統　領：アラン・ガルシア
就　任　日：2006年7月28日
任　　期：5年

ブラジル
決戦投票日：2006年10月29日
大　統　領：ルイース・イナシオ・ルーラ・ダ・シルヴァ
就　任　日：2007年1月1日
任　　期：4年

ボリビア
投票日：2005年12月18日
大統領：エボ・モラレス
就任日：2006年1月22日
任　期：5年

ウルグアイ
投票日：2004年10月31日
大統領：タバレ・バスケス
就任日：2005年3月1日
任　期：5年

チ　リ
決選投票日：2006年1月15日
大　統　領：ミッシェル・バチェレ
就　任　日：2006年3月11日
任　　期：4年

アルゼンチン
投票日：2003年4月27日
大統領：ネストル・キルチネル
就任日：2003年5月18日
任　期：4年

（注）アミ掛けは左派政権の国。
（出所）各種資料から作成。

（清水達也）